

令和6年度事業計画書

社会福祉法人小牧福祉会

I. 小牧福祉会の事業計画

1. 所在地 小牧市大字岩崎1345番地4
2. 理念 人は、さまざまな障がいがあっても、多くの人の協力により、地域社会に貢献し、個性豊かな自己実現をしていけるものと信じています。
共に社会生活を営む仲間として、一人ひとりの個性や人権を尊重し、さまざまな場面で協力して、「夢や希望」の実現のために支援・援助をしていきます。
3. 方針 (1) 理念に基づき、障がい者がより良い人生を送ることができるよう地域との交流を深める。
(2) 障がい者が地域生活を送ることができるよう必要なサービスを調査し、事業の検討・充実とともに社会資源活用のために事業所間の連携を図る。
(3) 障がい者を支援するために専門的な知識・技術を高め、支援者の資質の向上を図る。
(4) 法人すべての役職員は、法令等の遵守に努める。
(5) 法人が提供する福祉サービスに対する苦情・虐待への適切な対応を行い、利用者の権利保障・人権擁護をするとともに福祉サービスの質の向上を図る。
(6) 法人に就業するすべての者に対して、ハラスメントを防止するための遵守事項や防止措置等を定め、働きやすい職場環境の実現を図る。
(7) 共に生きる仲間として地域共生社会を目指し、地域の資源としての役目を果たすため、地域貢献に努める。
4. 組織 (1) 評議員会 …法人の運営に係る重要事項の議決機関として、役員を選任・解任、定款変更および計算書類等を承認する。
(2) 理事会 …法人の業務執行に関する意思決定機関として、各年度の事業計画、予算等の決定および施設長等の選任・解任等を行う。
(3) 業務管理 …法人における法令遵守等の業務管理のため、専任理事を法令遵守責任者として配置する。
(4) 経営会議 …評議員会、理事会の議決・承認事項に基づき、事業所の経営等の実施に関する報告等の確認を行い、法人および事業所の経営の安定と強化に向けた協議を行う。(グループホーム開設準備室)
(5) 運営会議 …理事会の決定事項に基づき、事業所間の連携を含め具体的な実施方法を協議し、全職員に周知する。職員の意見を集約し、協議の場に反映するよう努める。
(6) 職種別部会…法人内における同一職種の横断的な協議・調整の場とし、必要な情報・知識を共有するよう努める。
(7) 委員会 …法人として事業・活動を進めるため、目的別の委員会を設置する。
5. 事業計画 (1) 評議員会・理事会の開催
法人本部の審議
いわさき授産所の経営・会計(事業別)の審議
本庄授産所の経営・会計(事業別)の審議
新町ホームきぼうの経営・会計の審議
新設グループホームの整備から経営・会計の審議
(2) 監事監査の開催
(3) 経営会議の開催 ～ グループホーム開設準備
運営会議の開催
職種別部会の開催
①支援スタッフ部会
②事務担当者部会

- ③調理担当者部会
- ④保健・看護担当者部会
- ⑤広報担当者部会

(4) 委員会の開催

経営部門

- ①将来検討委員会…小牧福祉会が経営する事業所の将来に亘る健全な経営を図るため、協議・確認を行う。
- ②経営会議…小牧福祉会が経営する事業所の経営の安定と強化に向けた協議を行う。
グループホーム開設準備を行う。
※開設準備室の設置

運営部門

- ①運営会議…事業所間の連携を含め具体的な実施方法の協議を行う。
- ②苦情解決・虐待防止第三者委員会…小牧福祉会が提供する福祉サービスへの苦情等に対し、利用者の権利を保障するための確認および適切な対応を行う。
- ③苦情解決・虐待防止委員会…法人理念等の実現のために、事業者の責務の周知徹底、(身体拘束適正化委員会) 苦情の早期発見・早期解決および虐待の未然防止に努め、福祉サービスの質の向上を図る。やむを得ず身体拘束を行った時には、その原因究明と対応の結果を把握、分析し、適正化に努める。
- ④安全衛生委員会…事故報告やヒヤリ・ハット報告を評価・分析し、安全な支援が行えるよう、確認・対策を講じる。

(5) 広報活動

(6) 計画相談支援事業：いわざき授産所

(7) 日中一時支援事業（公益事業）：いわざき授産所および本庄授産所

6. 中期経営計画の各視点に基づいた実施項目

(1) 利用者の視点

サービスの質の向上～高齢化への対応策：知識の習得（研修等）
安全・安心なサービスの提供～危機管理対応・感染症予防の徹底：事業継続計画の運用
事故防止策の強化：項目の整理・注意観点の共有

(2) 財務の視点

財務の管理～財務状況・社会情勢の把握：財務状況の検証・財務計画の策定
運営の安定～利用者の確保：事業の見直し・検討
計画的な施設整備～施設整備計画の策定：グループホームの整備
修繕工事計画の策定：補助金の活用

(3) 人事の視点

人材の確保と育成～職員研修の充実：計画的職員研修
働きやすい職場環境～時間外労働の削減：残業業務の整理・縮小

(4) 業務の視点

業務の改善・効率化～仕事の明確化・省力化：仕事の省力化

(5) 地域公益の視点

福祉サービスの充実：グループホーム建設・開設
地域等との連携の強化～地域との関係の強化：もちもち活動の見直し・実践

令和6年度の重点施策

グループホームの整備

- ・建物建設から開設

7. 組織体系

小牧福祉会組織図

2024. 04. 01

